

児童発達支援・放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果 公表用

公表日：令和5年4月30日

事業所名：つくし

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	4	1	2	・利用者が多い時に、密にならないよう、活動場所を指定し、サポートしている。 ・もう少し広さが欲しい。	14	2	1		・今後検討していきます	
	2 職員の適切な配置	4	2	1	・利用人数により、差異があるが多人数利用の時、職員不足を感じる。 ・常に職員不足	15			2	・いつも丁寧に子どもをみてくださり、ありがたいです。	人数・利用者の特性に応じた人員配置を行っています
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	6	1		・クールダウンできやすい場所の確保に努めたい。 ・仕度の手順や片付ける場所など写真などを使い、分かりやすくしている。	15	1		1		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5		2	・衛生、安全面には、十分配慮できている。 ・トイレの鍵が壊れている。	15	1		1		・環境整備に努めていきます
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	7			・毎朝のミーティングや、週1回の職員会が実施されている。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	6	1								
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7			・職場内研修の場をしっかりと確保できている。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	7			・職員会等で、利用者個々の支援計画についての話し合いが行われている。	17					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7				17					
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7			・利用者個々に応じた支援計画が作成されている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3										
	4	5	1		・他機関等との情報共有が図られている。						
	5	5	1		・十分な情報提供が行われている。						
	6	5		1	・積極的に連携を図れるよう努めている。						
	7	7			・隣接する幼稚園との交流にも努めている。	11	2		4	・年齢を重ねる毎に、健常児との交流は難しいと思う。	・併設する幼稚園・保育所の行事等に参加しているので今後も続けていきたいと思います。
	8	4	1	1	・地域の諸行事にも積極的に参加している。						・交流できる機会を探っていききたいと思います。
	1	6									・今後も、丁寧な説明を続けていきます。
	2	6				・丁寧に説明をしている。	17				
3	6				・親子交流会を通して、保護者との話し合いを確保している。	9	1	1	6		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	7			・利用日には、必ず連絡ノートに、利用状況を明記し、共通理解を図っている。 ・送迎時に保護者とコミュニケーションを取っている。	15	2			・課題の設定は視点が変われば全く違うものになるので難しいと思う。	・日々の活動の様子をできる限り保護者の方に伝え連携を図っていきたいと思います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7			・連絡ノートに助言等を明記したり送迎時に直接対応するようにしている。	13		1	1		
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	6			・年に数回、イベント参加を呼びかけ、保護者相互の話合いの場を設定している。	8	1	3	4	いろいろな機会をとらえて、保護者同士のつながりができればと思っています。	・今後も継続して実施していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	6			・相談窓口をオープンにし、いつでも対応できるように心掛けている。	13	1		2		・苦情等があれば、職員全員で情報共有し、同じことを繰り返さないように努めていきます。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7				16					・引き続きコミュニケーションを大切に、子どもや保護者の方との意思疎通を行っていききたいと思います。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	7			・毎月1回は必ず行事予定を配布し理解を得ている。	14			2		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	6	1		・契約書記載の通り、守秘義務の徹底を図っている。	16					
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7			・年度当初に、緊急時対応や、防犯マニュアルを立案し実践している。	13			3		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	7			・年度当初に立案し、避難訓練等を実践している。	12			4		・今後も定期的に様々な場面を想定した訓練を行っていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
非常時等の対応(続き)	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4	2		・職場内研修で意識統一を図っている。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5	1								
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	4	2								
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	6									
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					15	1			・通所の日には、「つくし行く」と嬉しそうに言っています。いつもありがとうございます。	・通所が楽しいと思えるような活動等考えてながら、日々子どもと共に成長していきたいと思っています。
	2 事業所の支援に満足しているか					16					